苫小牧市アイヌ文化魅力発信業務ヒアリング実施要領及び評価基準

1　審査、評価及び選定

(1)　選定委員会の設置

企画提案書の審査、評価及び選定は、苫小牧市アイヌ文化魅力発信業務委託業者選定委員会（以下、「選定委員会」という。）を設置して行う。

(2)　ヒアリングの実施

ア　ヒアリングは、令和5年6月15日（木）に、苫小牧市役所にて行うものとするが、開始時間及び実施場所は別途通知する。

イ　ヒアリングは、1者ずつの呼び込み方式とし、1者の持ち時間は40分以内とする。
（提案説明20分、質疑応答20分を予定）

ウ　ヒアリングは、一般非公開とする。

エ　ヒアリングの内容は、提出のあった提案内容に基づくものとする。なお、資料の追加提出は認めない。

オ　ヒアリングにおいては、企画提案書では説明が難しい点やアピールしたい点について行うこと。この説明においては、プロジェクター及びスクリーンを使用することができる。
　また、プロジェクター及びスクリーンは当市で用意可能だが、その際はあらかじめ担当部署に連絡すること。パソコン等その他機材については提案者が用意すること。

カ　ヒアリングの説明者は補助者を含めて3名までとする。

キ　欠席をした場合は、企画提案書の審査、評価及び選定から除外する。

ク　選定委員会の委員が、評価採点を行う。

(3)　評価基準

企画提案書及びプレゼンテーション等により、次の審査項目について、審査及び評価を行う。

ア　業務への考え方及び理解度　【10点】
- 業務の目的、条件及び内容を的確に反映した提案内容になっているか。
- アイヌ文化やスポーツ興行に対する知識を有しているか。

イ　業務実施体制　【20点】
- 統括責任者、運営管理者、補助従事者など必要な人員を確保できる体制にあるか。
- 本市と十分に連絡調整や報告を行うことができる体制にあるか。

ウ　業務実績　【10点】
- 委託業務と同等又は類似業務の実績を有しており、その内容が本業務に有効であるか。

エ　業務実施内容　【50点】
- アイヌ紋様の意味などを尊重したユニフォーム作製を行うことが可能であるか。
- アイヌ文化の魅力発信を十分に行うことができるプロモーションが可能であるか。
- 民族共生象徴空間「ウポポイ」と協働したアイヌ文化の魅力発信が可能であるか。
- 苫小牧アイヌ協会及びレッドイーグルス北海道、本市の意見を積極的に取り入れ、本業務の有効性をより高める姿勢があるか。
- 提案者の知識・経験を活かした創意工夫がなされているか。

オ　見積価格　【10点】

2　結果通知

苫小牧市アイヌ文化魅力発信業務に関する公募型プロポーザル実施要領「15　結果の通知・公表」のとおり